

令和 7 年度 「おおさき市民健診」 申込みのお知らせ

下記の①・②のいずれかの方法で事前に申込み

①オンライン申請（パソコン，スマートフォンなど）

申請期限 令和7年2月28日（金）

（申請期限以降も申込みはできます。）

受けたい健診は「1」を，受けない健診は申込みない理由
の「番号」を選択

「2 職場など他の健診を受ける」「3 病院で治療中
または経過観察中」「4 妊娠中，入院中などその他理由」



電子申請サービス

URL: <https://logoform.jp/form/ynfD/778977>

②別添申込書（ハガキ）に必要事項を記入し提出

提出期限 令和7年2月20日（木）

申込みをした人には，5～6月頃に「おおさき市民健診のお知らせ」「受診票・検査容器」を送付します。日程等に変更が生じた場合，「広報おおさき」や市のホームページ等でもお知らせします。

【確認事項】

- ◇40歳～74歳の大崎市国民健康保険加入者全員に，特定健康診査受診票を送付します。
- ◇がん検診等は，市民であれば申込みできますが，年齢要件等は，次ページをご確認ください。
（ただし，年齢要件等があるので，次ページをご確認ください。）
- ◇子宮頸がん・乳がん検診は地域の会場で行う検診（集団）と医療機関で受ける検診（医療機関）のいずれかを選んで「1」と入力又は記入し，申込んでください。

お問い合わせ先

- | | |
|---------------|---------------|
| ●民生部健康推進課 | ☎0229-23-2215 |
| ●松山総合支所市民福祉課 | ☎0229-55-2114 |
| ●三本木総合支所市民福祉課 | ☎0229-52-2114 |
| ●鹿島台総合支所市民福祉課 | ☎0229-56-7114 |
| ●岩出山総合支所市民福祉課 | ☎0229-72-1212 |
| ●鳴子総合支所市民福祉課 | ☎0229-82-3131 |
| ●田尻総合支所市民福祉課 | ☎0229-38-1155 |

令和7年度 おおさき市民健診 予定表

地域の会場で行う健診（集団健診） ・年齢基準日：令和8年3月31日 受付時間 7:30～10:30

- ※1 健診の日程が変更になる場合があります。広報等で確認をしてください。
※2 対象年齢外で受診を希望される人は、ハガキの「**」マークの上から1を記入してください。
※3 生活保護世帯の人は、該当するものは受給証の提示により無料で受診できます。
※4 各健診（検診）の自己負担額が変更となっていますのでご注意ください。
※5 令和7年度は、10月に特定健康診査、健康診査の集団健診は行いません。

集団健診日程 ※1		健 診 項 目	内 容	対 象 者	自己負担額	備 考
地 域	日 程					
松 山	6月11日～6月14日	特定健康診査	問診・診察・身体測定・血圧測定・尿検査・血液検査・歯周病チェック（特定健診対象者）・腹囲測定（特定健診の対象者・19歳～39歳の人のみ）	40歳～74歳の大崎市国保加入者全員 ※社会保険加入の扶養の人は、それぞれの保険者から受診券が届きます。	無 料	大崎市の国民健康保険加入の人は、必ず特定健康診査を受けなければなりません。そのため、申込みを とらず、全員に受診票を送付します。
三本木	6月10日～6月14日	健康診査		19歳～39歳 75歳以上（65歳以上の後期高齢者医療被保険者を含む）	2,000円 無 料	
鹿島台	6月18日～6月27日	結核・肺がん検診	胸部レントゲン検査	40歳～64歳 65歳以上	600円 無 料	65歳以上の人は、年に1回病院が健診で受けましょう。 インスリンポンプ、持続性グルコース測定器を使用している方は 受診できません。39歳以下の人は【1,320円】で受けられます。
岩出山	7月 3日～7月10日		かく痰検査	50歳以上で、喫煙指数（1日に吸うタバコの平均本数×喫煙年数）が 600以上だった人（過去における喫煙者を含む）	1,000円	喫煙指数が600以上に該当しない人は、かく痰検査は受診できません。かく痰検査のみの受診もできません。 ※胸部レントゲン検査を受ける時に申し込んでください。
鳴 子	6月25日～6月30日	胃がん検診	胃部レントゲン検査	40歳～69歳 70歳以上（65歳以上の後期高齢者医療被保険者を含む）	1,900円 700円	植え込み型除細動器（ICD）を装着されている方は 受診できません。 39歳以下の人は【6,160円】で受けられます。
田 尻	6月17日～6月24日	大腸がん検診	便潜血検査	40歳～69歳 70歳以上（65歳以上の後期高齢者医療被保険者を含む）	600円 300円	39歳以下の人は【1,650円】で受けられます。 検査容器の再交付を受けた方には検査容器料金220円を負担していただきます。
古 川	7月 2日～8月 5日	骨粗しょう症検診	超音波検査	40歳の女性 45歳・50歳・55歳・60歳・65歳の女性 70歳の女性（65歳の後期高齢者医療被保険者を含む）	無 料 700円 200円	左記年齢以外の女性は【2,420円】で受けられます。
	8月21日～9月 6日	前立腺がん検診	血液検査（PSA 検査）	検診を希望する男性	1,980円	
		肝炎ウイルス検診	血液検査（HBs, HCV 検査）	①40歳以上で5歳刻みの年齢（例 40歳・45歳・50歳等） 41歳～69歳で①以外の人 71歳以上で①以外の人（66歳以上で後期高齢者医療被保険者を含む）	無 料 1,000円 400円	40歳以上で、過去に肝炎ウイルス検診を受けたことがない人が対象です。検診当日に、申し込んでください。

女性のがん検診 70歳以上の子宮頸がん検診対象者は、令和6年度子宮頸がん検診を受けていない女性にかわります。

※6 古川地域のみ、夕方検診のため受付時間は午後2時30分～午後6時30分となります。

	検 診 項 目	内 容	対 象 者	自己負担額	備 考	集団検診日程 ※1						
						古川	松山	三本木	鹿島台	岩出山	鳴子	田尻
申込みが必要な検診	子宮頸がん検診	視診・内診・細胞診	20歳～69歳の女性	2,300円	子宮頸がん検診を受けた人で、必要とされた人のみ子宮体がん検診の対象となります。	個別検診のみ		7月 3日	7月28日	10月 6日	9月10日	7月22日
			70歳以上で令和6年度に市の子宮頸がん検診を受診していない女性(65歳以上の後期高齢者医療被保険者を含む)	800円				7月 4日	7月29日		9月11日	7月23日
	乳がん検診	超音波検査	30歳～39歳の女性	2,000円	40歳以上の女性には、2年に1回の検診を推奨しています。 40歳の人は、令和6年度に超音波検査を受診した人も、マンモグラフィ2方向を受診することができます。	12月15日 12月16日 ※6	5月19日 5月20日	7月16日 7月18日	10月28日 10月31日	9月 3日 9月 5日	5月14日 5月16日	6月19日 6月21日
		マンモグラフィ2方向	40歳～64歳で令和6年度に市の乳がん検診を受診していない女性	2,700円								
		マンモグラフィ1方向	65歳以上で令和6年度に市の乳がん検診を受診していない女性	600円								

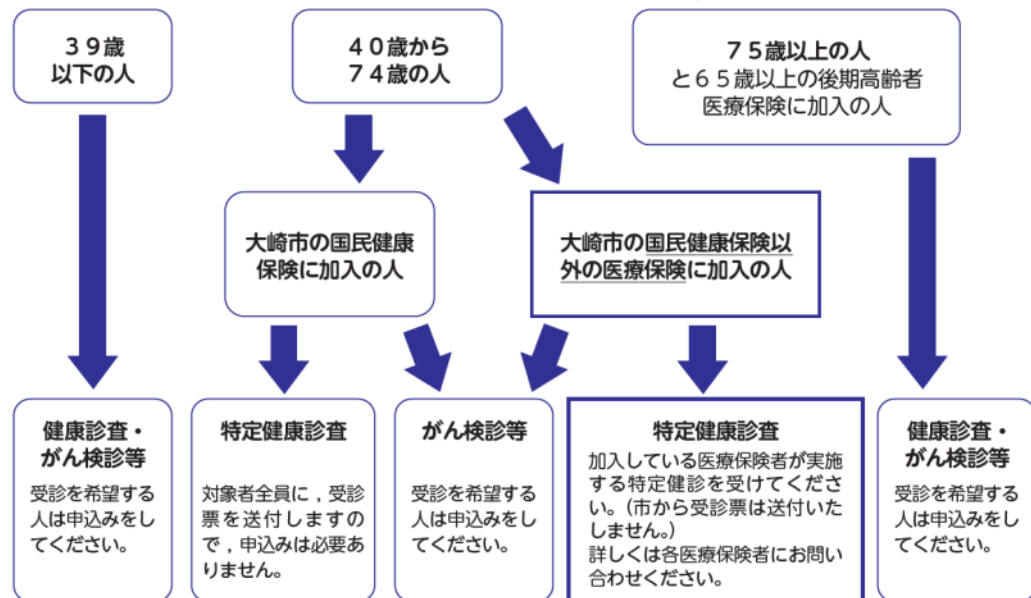
市内医療機関で受けられる健診 (個別健診)

※健診の日程が変更になる場合があります。広報等で確認をしてください。
※対象者・自己負担額については地域の会場で行う健診(集団健診)と同様です。
※実施医療機関については、5～6月に送付するお知らせに掲載します。

健診項目	実施日程	検診項目	実施日程	
特定健康診査	8月～11月	子宮頸がん検診	7月～11月	
健康診査		乳がん検診	8月～12月	
健診項目	内 容	対 象 者	自己負担額	実施日程
成人歯科健康診査 ※対象年齢以外は 受診できません	●歯周病チェック ●むし歯の検査 ●その他口腔内の検査 ●歯磨き指導	20・30・40・50・60歳	1,000 円	6月中旬～ 10月
		70歳	300 円	

おおさき市民健診の申込みについて

おおさき市民健診は、年齢や加入している医療保険によって受けられる健診が異なります。下記のフロー図をご覧ください。ご自身の申込みが必要なか確認し、①オンライン申請、②申込書(ハガキ)のいずれかで申込みしてください。なお、国民健康保険に加入の人は、特定健康診査の申し込みをしなくても受診票が送付されます。
※年齢は令和8年3月31日時点での年齢です。



※受診を希望しない検診には、受けない理由の番号を入力又は記入してください。

加入している医療保険者の確認

※医療保険者から発行された「資格確認書」又は「資格情報のお知らせ」で確認してください。

※被用者保険(協会けんぽ、健保組合、共済組合)の被扶養者及び国保組合の被保険者の人も、大崎市国保の加入者と同じ日時・場所で受診することができます。加入する医療保険者が発行する「セット券」と「被保険者証」及び医療保険者が定める「一部負担金」を持参してください。健診日までにセット券が手元に届かない場合は、加入する医療保険者にお問い合わせください。

ただし、一部の医療保険者では、特定の医療機関を指定するなど、市の健診会場で受けられない場合もありますので、必ずセット券に同封されている案内で受診方法をご確認ください。

～がん検診 受けてますか?～

大腸がん・胃がん・肺がん・乳がん・子宮頸がんは、がん死亡原因の上位になっています。
がん検診を定期的に受けることで早期発見・早期治療につながります。

自覚症状がある場合は
検診を待たずに
医療機関を受診しましょう



●がん検診でがんは100%見つかるわけではありません。また、がん検診によってがんの疑いがあると判定され、精密検査を行っても結果としてがんでない場合も多くあります。

75歳以上の人は健康診査の申込みが必要です!

75歳以上(65歳以上の後期高齢者医療被保険者を含む)の後期高齢者医療被保険者証をお持ちの人は、健康診査を無料で受けられますが、74歳までの特定健診対象の時とは異なり、申込みをしないと受診票が届きません。健診を受けたい場合は、必ず①オンライン申請、②申込書(ハガキ)のいずれかで健康診査の欄に「1」と入力又は記入し申し込んでください。

市民健診Q & A

Q1 健康に自信があります。それでも特定健診、健康診査を受けたほうがいいのか？ 受けなくても大丈夫？

A 年に1回受けましょう。

健診の結果は、健康状態や疾病のリスクを表しています。目に見えない体の変化を伝える重要な情報です。

心疾患や脳血管疾患は、高血圧や糖尿病などの生活習慣が原因です。食事や運動などの生活習慣を見直すことで予防ができます！

健診結果から糖尿病の予備群や生活習慣病の恐れのある方は、専門的な知識と技術を持った者の保健指導を無料で受けることができます。

Q2 39歳以下ですが、健診はもう少し年齢が高い人が受けるものだから、まだ受けなくてもいい？

A 市民健診では、自己負担はありますが、39歳以下の人でも各種健診を受けることができます。若いころから健診を受けることを習慣にし、自身の健康管理に役立てましょう。

Q3 毎年、個人で人間ドックを受診しています。特定健診は受けなければなりませんか？

A その年度に受診した人間ドックの受診結果の写しを、市に提出していただければ、受診したものと扱わせていただきます。忘れずに提出をお願いします。

Q4 気になる症状がないけど、必ずがん検診を受けないといけないの？ 受けなくても大丈夫？

A 早期のがんは、自覚症状がありません。症状のないうちに「がん」を早期に見つけ、治療することで「がん」による死亡の危険性を減らすことができます。病気を早期発見し、早期治療につなげるために定期的に検診を受け健康な毎日を過ごしましょう。精密検査となった場合には必ず受けましょう。

Q5 75歳です。令和6年度子宮頸がん検診を受けませんでした。令和7年度は受けられるの？

A 70歳以上で奇数年齢の方はハガキの申込欄に「*」と印字されていますが、令和6年度子宮頸がん検診を受けていない人は受診することができますので、「*」の上から「1」をつけてお申込みください。なお、令和6年度受診しているのに申込みをされた場合は、受診票は送付されません。

Q6 乳がん検診のマンモグラフィ検査は、毎年受けられるの？

A 毎年は受けられません。国の指針で乳がん検診は、40歳以上の方は2年に一度の検診が推奨されています。令和6年度に検診を受けていない人が受けられます。なお、30歳代の方は超音波（エコー）検査を毎年受けることができます。

